



米国 Certipoint 社が、「チャンピオンズ・オブ・デジタルリテラシー」の殿堂に 著名な中国人教授と日本人ソーシャルワーカーを選出

両氏は、国際会議「Certipoint パスウェイズ 2009」で発表される、最高栄誉賞の最終候補者 6 名の中に名を連ねている

ソルトレイクシティ- 2009 年 6 月 25 日

Certipoint 社は、中国コンピュータ基礎協会会長 Haoqiang Tan 教授と、日本の社会福祉法人東京コロニーのソーシャルワーカー堀込真理子氏の、デジタルリテラシー普及への取り組みを表彰することを本日発表した。両氏は、本年の「チャンピオンズ・オブ・デジタルリテラシー」の殿堂に選出されており、殿堂入りした他の 4 名とともに、本プログラムの最高の栄誉である「インスピレーション・アワード」にもノミネートされている。

「殿堂入りされた方々の称賛すべき活動は、個人が、デジタルデバイドの解消を通じて、地域社会や自国に変化をもたらすことができるのだということを我々に認識させてくれます。」と Certipoint 社長兼 CEO レイ・ケリーは語った。「堀込氏は、障害のある人々が、就職のためのスキルを身につけ、それを証明するための手助けを東京で行っています。Tan 教授は、中国で何百万人もの人々にデジタルリテラシーを指導してきました。」

- **Haoqiang Tan 教授:** 中国の“コンピューティングの父”として知られている Tan 教授は、1978 年にコンピュータの勉強をはじめたときに、コンピュータの可能性が現代生活に与える影響を認識。以降、何百万人もの人々に対し、テレビや著作活動を通じてコンピューティングを細部にわたり指導してきた。昨年、Tan 教授は、グローバル・デジタルリテラシー・カウンシルの主要委員となった。同カウンシルは、Certipoint 社の IC³®(アイシースリー:コンピュータとインターネットの国際資格)が掲げる、デジタルリテラシーの国際基準の見直しと改訂を行うための委員会である。
- **堀込真理子氏:** 社会福祉法人東京コロニーは、障害のある人々に対し、仕事に向けての教育訓練、スキルの育成、就職支援サービスなどを通じて、社会参加の機会を提供している。堀込氏は、東京都の委託事業である東京都障害者 IT サポートセンター(2009 年 4 月 1 日より「東京都障害者 IT 地域支援センター」に名称変更)の取り組みを通じ、障害者に対して就労の機会や、本格的な社会参加の機会を与えるための手段として、デジタルリテラシーの普及に努めている。

Tan 教授、堀込氏はじめ選出された人々は、8 月 1 日に開催される国際会議「Certipoint パスウェイズ 2009」でのインスピレーション・アワードの発表に先立ち、栄誉の殿堂入りが決まっている。チャンピオンズ・オブ・デジタルリテラシーの詳細や、今年殿堂入りされた方々の個別記事については、www.certipoint.com/champions をご覧ください。

「チャンピオンズ・オブ・デジタルリテラシー」の殿堂は、世界各国でデジタルリテラシー基準の導入を推進する、個人の優れた活動を表彰するために 2005 年に設立された。毎年、世界中からノミネートがあり、測定可能な基準や候補者の取組みが社会に与える影響をもとに受賞者が選出されている。「チャンピオンズ・オブ・デジタルリテラシー・インスピレーション・アワード」は、デジタルリテラシーの普及活動を通じ、地域社会や国家を変革することができるほどの明確なリーダーシップをもった個人に授与される賞である。

サーティポート社について

サーティポートは、個人が今日の競争の激しい世界の労働市場に向け、最新および的確なデジタルスキルや資格を備えることをサポートします。これらのソリューションには、サーティポートの IC³®(アイシースリー: Internet and Computing Core Certification の略)、マイクロソフト オフィス公式認定資格プログラム、アドビ認定アソシエイト認定資格プログラムなどがあり、世界各国 1 万 2 千カ所を超えるサーティポート認定試験会場にて実施されています。

詳しくは、サーティポートのウェブサイト www.certipoint.com をご覧ください。

“Certipoint” および“IC³”は、米国およびその他諸国における Certipoint, Inc 社の登録商標です。この文書で言及された実在の企業名および製品名は、各所有者の商標である可能性があります。

問合せ先:

ジョン・ピルマー

801-369-7535

mediarelations@certipoint.com